

総合9階における身体拘束 に関する調査のお知らせ

【研究の意義・目的】

総合9階病棟では外科・呼吸器外科で全身麻酔手術後の患者さまが入室されます。全身麻酔の特性上、術後混乱（せん妄）を発症し、患者さまの生命の安全を第一に考え、やむを得ず身体拘束が必要となる場合があります。今回、総合9階病棟に入院され、身体拘束が必要となった患者さまについて調査する事にしました。この調査により、今後の身体拘束の減少に繋がる取り組みに活かしたいと考えています。

【研究の対象・期間・内容】

小倉記念病院において、2023年4月1日から2024年3月31日の間で総合9階病棟に入院され、身体拘束が必要となった患者さまの診療録から身体拘束の内容や期間などの情報を得て、統計学的に解析を行います。

対象者となることを希望されない方は、下記連絡先へご連絡下さい。

【個人情報の管理について】

個人情報漏洩を防ぐため、個人を特定できる情報を削除し、データの数値化、データファイルの暗号化など厳格な対策をとり、第三者が個人情報を閲覧することができないようにしております。また、本研究の結果の公表（学会や論文等）の際には、個人が特定できる情報は一切含まれません。

【利益相反について】

この研究は特定の研究や企業お利益のために行うものではありません。また、この研究により患者さんの利益（効果や完全性など）が損なわれることはありません。

【連絡・問い合わせ先】

小倉記念病院 総合9階病棟
担当： 河原将太 山本尚博

〒802-8555

北九州市小倉北区浅野三丁目2番1号
電話 093-511-2000(代)

